



桂 林 市

GUILIN CITY

(中華人民共和国)

PEOPLE' S REPUBLIC OF CHINA

友好都市交流開始	1988年
市制施行	1998年9月8日（近隣の地域を合併し新 制体制、設市は1940年）
市域面積	27,809 k m ² （5区10県2自治県）
人口	528.97万人（2015年）
年間平均気温	19.1度
年間降雨量	1,887mm
主要産業	観光、綿紡績

桂林市は、中華人民共和国南部の広西チワン族自治区北東部に位置し、珠江支流の漓江沿岸に開けた都市。秋になると町中にキンモクセイ（桂花）が咲き乱れることから、この名が付けられたと言われている。典型的な亜熱帯気候に属し、カルスト地形でタワーカルストが林立し、絵のように美しい風景に恵まれ、山水画に出てくるような奇峰の数々は、中国屈指の景勝地として、世界中から観光客を集めている。

加古川市とは、桂林市第二人民医院と加古川市民病院との間で、医師の相互派遣研修や医療技術の交換など、医学を中心とした交流をはじめ、桂林市の行政職員の受け入れなど様々な交流が続けられ、平成28年6月には桂林市医学代表团一行4名が、加古川中央市民病院開院式典のため加古川市を訪問された。



漓江から見た桂林の風景